

21 世紀の生命を育む

はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



チック



<チックとは?>

頭を振る, うなづく, 額にしわをよせる, まばたきをする, 顔をしかめる, 口をまげる, 鼻をフンフンならす, つばを飲み込む, 肩や手足をぴくっと動かす, おもわず声を出すなど, いろいろなタイプのチックがあります.

本人はわざとやっているわけではありません.



<どんな子に多いか?>

小学校低学年までの子に多いです. 不安や心の重荷, 緊張などがきっかけで起こる場合があります. 神経質, 感じやすい, 傷つきやすい, など, 性格に関係があることもあります.



<治療>

ほとんどの場合, 一時的な「くせ」のようなものなので, 特別な治療は必要ありません. 薬物療法もありますが, 著効することは少ないので, 様子を見ましょう.

チックのきっかけになるようなことはなかったでしょうか?もし, 思いあたることがあれば, 解決してあげましょう.

実際には明らかなきっかけがないことの方が多いため, その場合にはあまり考え込まない方がいいでしょう.

「ほら, また!」と注意したり, 「やめなさい!」と叱ることは何の意味もありません. 本人は意識してやっているわけではないので, 注意をしても止めることはできません. むしろ子どもがますます緊張して, チックが治りにくくなります.

ご両親はあせらず, 何も言わず, 暖かく見守ってください. 症状が長引く, あるいは強くなるようなら, 御相談ください.

